

「阿波ふうど情報」 (vol.19)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシミリ 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階



阿波ふうど
AWA FOOD

「生産振興対策」情報

○「源平いも」の増産に向け活動開始！

徳島県西部「にし阿波地域」で、特産品「源平いも」の増産に向け活動しています。

剣山周辺に広がる「にし阿波地域」が、「食と農の景勝地」と「日本農業遺産」の認定を受け注目されています。

「食と農の景勝地」はインバウンド需要を農村に呼び込む仕組みとして、「日本農業遺産」は将来に受け継がれるべき伝統的な農法として認定されました。

その中、「源平いも」はジャガイモの一種で引き締まった食感と素朴な味わいが人気で、古くから「にし阿波地域」で栽培される特産品となっています。

「源平いも」の食べ方は、煮込んでも煮崩れしない特長を活かした「おでん」や、味噌を塗りとり火であぶった「田楽：でこまわし」として親しまれています。

しかし、傾斜地での栽培ということと、生産者の高齢化や担い手不足などが加わり、「源平いも」の生産量は年々減少しています。

そこで、JA阿波みよしと三好農業支援センター、とくしまブランド推進機構では、「源平いも」増産に向け取組んでいます。

栽培実証は、三好市三野地区で農地開発した約15aの圃場で、初めて「源平いも」を作付けし、夏の収穫期が待たれます。

今後も継続して各団体と連携し、生産から販売までトータル的にサポートしていきます。



紅・白の「源平いも」



傾斜地の栽培風景

○イベント情報「新作物研修会」を開催します。

全国的に、消費者ニーズがあり、関心が高まっている「色鮮やかな野菜」や「外国産の野菜」、「機能性を持った野菜」について、種苗メーカー担当者を講師に招き「新作物研修会」を開催します。

【日時】：平成29年5月23日(火) 午後1時から

【場所】：徳島県農林水産総合技術支援センター(名西郡石井町)

【講師】：「野菜の市場動向と取り巻く環境について」：(全農ととくしま担当者)

「機能性のある野菜栽培について」：(タキイ種苗(株)担当者)

「イタリア野菜を食べよう」：(トキタ種苗(株)担当者)

☆新技術や新情報収集のため、ぜひ御参加ください。



「とくしまブランド推進機構」 愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」ということを表現



「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農ととくしまの4者が創設した組織です。